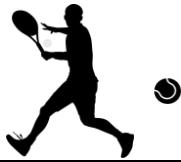


いちごいちえ 一期一会



大阪市立築港中学校
48期生 学年だより
2024.4.9② 第4号

学年目標

中学校生活はたった3年間でゴールを迎えます。ゴールに向かう行程で、遠回りすることがあったり、進むスピードは違ったりするのは人それぞれでいいと思います。しかし、われわれは一期一会の縁でそろった21人です。向かうべきゴールは同じところを目指しましょう。そしてそのゴール（学年目標）はこれに決めました。

まわりのことを考えて行動できるようになること

小学校でも勉強は大切と教えられてきたと思います。もちろん勉強は大切で、勉強がよくできる人は『立派な中学生』と言われるでしょう。勉強が苦手でも、まわりのことを考えてその人たちのために行動できる人は『立派な人間』と言われます。中学生である前に1人の人間であることを自覚し、目標を達成できるようにしてください。

学年目標達成のために

いまみなさんは新鮮な気持ちで何事にも『やる気』がある状態だと思います。その気持ちを活かすためには、やみくもにがんばるのではなく、具体的にがんばることが必要です。そこで、今年度特に取り組んでいくことは2つです。

○正しい挨拶をすること

⇒挨拶という字には『心を開いて相手に近づく』という意味があります。つまり相手がいて初めて成り立つものです。相手にとって気持ちの良い挨拶を意識できる人は、自然とまわりのことを考えて行動ができるようになります。

○時間を大切にすること

⇒時間は誰にとっても平等です。自分の行動は、まわりの人にとっての時間を生み出すことも、うばうことにもなります。時間を大切にする意識がまわりの人の時間を生み出します。特に日々の班活動は、時間を生み出すために決めています。『集団内での自分の役割を果たす』⇒『みんなの時間を大切にする』



『できる』より『やる』ことの方が重要。最初はできないことがあってもやろうとしてくれていれば、いつかできるようになります。まずは同じ方向を目指してやっていきましょう！